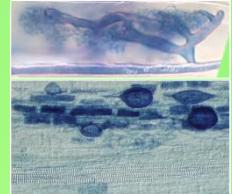


第19回 総合科学部 ~ 実習内容 ~

コアコース：菌根－陸上植物は真菌との共生体－

植物は約4億年前に陸上に現れました。この時すでに真菌と共生していることが化石に残っています。その後根が進化し、真菌との共生の場となりました。菌根は植物にとって最も重要な共生の一つです。DNA検出法と真菌染色法により、根の共生の世界を覗いてみましょう。

《担当教員》
久我 ゆかり
勝山 千恵
小林 勇喜



サブコース1：ヒトの脳を刺激してみよう —経頭蓋磁気刺激法—

経頭蓋磁気刺激法はヒトの脳神経細胞を非侵襲的に刺激するために開発された方法です。この方法を用いた一次運動野機能に関する実験を通して、ヒトの巧みな運動の背景となる脳のはたらきについて考えてみましょう。

《担当教員》
船瀬 広三



サブコース2：流域を探ろう

流域とは、排水路である河川に雨水を集水する範囲のことである。すなわち、排水路に向けて傾斜する地形は水の流れを決めている。源流域では、雨が降っていない時でも数か月～数年前の雨水が地下水として流れ出してきてている。ここでは、キャンパス内を流れる小河川の流域地形と河川流量・水質変化を地図および現地で観察し、源流域における物質循環および自然環境を探っていく。

*注意事項；歩きやすい服装・靴で参加すること。

《担当教員》
小野寺 真一

サブコース3：ミクロな原子の世界をコンピュータ シミュレーションで見てみよう

分子動力学法とよばれるコンピュータシミュレーションを体験してみましょう。ニュートンの運動方程式を、コンピュータを用いて解いて、原子の動きをコンピュータグラフィックスで見てみます。

《担当教員》
宗尻 修治

